

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

○人間関係形成・社会形成能力の育成

～コミュニケーション能力全般を育むトレーニングの実施～

・コミュニケーショントレーニング

「産業社会と人間」や、「LHR」、「総合的な学習の時間」を通して、構成的グループエンカウンター（SGE）やソーシャルスキルトレーニング（SST）などを行い、担任・副担任を軸とした教員主導による集団カウンセリングを行った。

・生徒会による「No ケータイ day」

生徒会の主体的な活動として、生徒同士の関係を深めるため、昨年に引き続き毎週木曜日に「No ケータイ day」を企画し、実施した。

・ユネスコスクール間の交流

北海道土幌高等学校の生徒会と相互に訪問し、生徒会がESDで担う役割について考え、交流を通じて自校の生徒会活動の活性化を図った。

・留辺薬高校公認キャラクターの製作

3年次の総合的な学習の時間において、課題研究福祉ゼミ選択生徒による留辺薬高校の公認キャラクター（白花留辺美・白花豆子）製作をし、ゼミ活動や北海道総合学科研究発表会の参加、地域のイベントへの参加にそのキャラクターを使用して本校の取組を広く知ってもらおうPR活動を行った。

○国際理解教育の実施

・大学と連携した異文化交流

学校設定科目「国際コミュニケーション」において、北見工業大学の留学生（フィンランド・ポーランド・サウジアラビア・マレーシア）を講師として招き、講話を通じた異文化理解や英語によるグループワーク、英問英答などをとおして、コミュニケーション能力の育成を図った。

・国際理解教室

昨年度に引き続いて、本校3階にALTが在駐する国際理解教室を設置し、昼休みや放課後などを利用した生徒の異文化コミュニケーションを促進した。

○人権・平和教育の実施

・世界一大きな授業の実施

学校設定科目「環境科学」（理科）と3年次の「国際コミュニケーション」で、貧困や紛争、ジェンダー教育などを取りあげ、国際的な平和や持続可能な教育の在り方について学んだ。

○環境・防災・エネルギー教育の実施

・地域に密着した自然体験活動とNPOとの連携・協働

NPO法人常呂川自然学校より講師を招き、留辺薬町の無加川（東無加川・大久保川）において、サケ等の川魚の生態や河川環境について調査研究する授業を実施した。また、プロジェクトWETなどを通じた、ワークショップやグループワークなど、アクティブラーニングの観点を取り入れた授業を展開した。

・世界遺産を学ぶ授業の実施

学校設定科目「環境科学」において、「守ろう地球のたからもの～豊かな世界遺産編～」を教材として使用し、世界遺産を学ぶ授業を行った。

・年5回のクリーン作戦の実施

生活環境の整備や、地域とのつながりを意識させるため、ボランティア生徒により通学路の清掃を定期的に行い、その活動を美化委員が発行する美化だよりで紹介し、生徒に対して環境保全の意識付けを行った。

・ペットボトルキャップの収集、贈呈

生徒会が呼びかけて集めたキャップを、発展途上国の子どものためのワクチン代にあてる目的でボランティア団体に寄贈した。

○保育に関する教育の実施

・外部機関と連携した異年齢交流

地元の幼稚園や保育園と連携し、幼稚園教諭や保育士による講話や子どもとの交流実習（パネルシアターなど）を実施した。また、休日を利用し、地元のボランティアグループ（あのねの会）とともに、絵本や紙芝居の読み聞かせや子どものためのお楽しみ会を行った。

・小学生を対象とした外国語活動の研究と実践

3年次の総合的な学習の時間において、課題研究英語ゼミ選択生徒による、地元の小学校での外国語活動と交流学習会の企画・運営を行った。

○福祉教育の実施

・介護施設での社会福祉実習

介護職員初任者研修修了を目指す3年次生による、特別養護老人ホームや、デイサービスセンターでの実習（夏季休業中2日間）を行った。

・中学生を対象とした福祉ゼミによる出前授業

3年次の総合的な学習の時間において、課題研究福祉ゼミ選択生徒による、地元の中学校2校を訪問しての福祉の出前授業を企画・運営した。

・地域のイベントの運営協力

留辺薬町内で地域高齢者が集う「ふれあい広場 るべしべ芸能交流会」において、「総合的な学習の時間」の課題研究福祉ゼミの生徒が生徒会や部活動の生徒と協力して、会場設営や展示などの運営に携わった。

○教員間で ESD の共通理解を図る活動

・教科で ESD に取り組む体制づくり

観点別評価と ESD で求められる能力の育成を意識した授業改善を、全教科で行う体制づくりを継続して行った。

・ESD 理解のための校内研修

ESD 担当委員による校内研修を行い、道研での ESD 講座で学んだ内容を全教員で共有した。

・ESD ふりかえりシートの実施

ESD 全体図をもとに、全教職員が「ESD ふりかえりシート」を記入し、自身の活動を総括する取り組みを年2回行った。

<活動の様子>



キャラクターを用いた福祉ゼミの出前授業



環境科学での河川実習



家庭科での異年齢交流



上士幌高校生徒会との交流学習会



コミュニケーション英語Ⅱの授業風景



クリーン作戦の様子

なお、活動の詳細については本校ホームページのトップ画面より、ESD 活動およびユネスコスクールに関する記事に記載してある。 URL: <http://www.rukou.hokkaido-c.ed.jp/> 「北海道留辺薬高等学校」

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 生徒会での活動 ）